令和４年度 地域活性化活動助成事業（岩国市立高森小学校）活動概要

１　活 動 名　　高森小学校150周年記念事業

２　連携団体　　高森小150周年記念事業開催実行委員会（代表　林　和宏）

３　記念事業の経緯

高森小学校は、明治６年（1873年）１月18日に椙杜小学校として創設され、本年（2023年）１月に創立150周年を迎えることができた。昨年、地域の有志や学校運営協議会、育友会執行部等が中心となり、実行委員会を立ち上げた。この記念の年を、在校生や卒業生、保護者、地域の方々、学校教職員等で祝い喜びを共有することによって、「地域とともにある高森小学校」の益々の発展を目指すとともに、「学校を核とした高森の地域づくり」を行ってきた。

４　主な活動内容

　(1) 150周年記念環境整備「学校花壇づくり」（2022.７月～12月）

【助成金で購入した土による整備】

　(2) 150周年思い出づくりプロジェクトⅠ

「記念ＤＶＤ作成」「人文字ドローン撮影」（2022.11.15）

【「三つのアクション」のぼり旗】　　　　【人文字撮影当日の様子】

【全校児童・保護者集合記念写真】　 【人文字ドローン撮影記念写真】

(3) 150周年思い出づくりプロジェクトⅡ（予定）

「ＤＶＤ完成試写会・記念写真贈呈式」（2023.2.8）

「ようこそ先輩！ 歌手『楓子』記念ライブ」（2023.2.8）

５　成果と課題

　　学校主体ではなく、高森小学校卒業生、地域の有志の方々、育友会執行部役員、学校運営協議会委員、学校教職員の連携のもと実行委員会が立ち上がり、「周東はってんクラブ」「ＫＡＩＫＡ(クラウドファンディング)」「アイキャン(ローカルテレビ)」「周東美術(印刷会社)」等と協力して様々な事業が展開された。

また、２月には、広島で活躍している歌手の楓子さん(高森小学校出身)を招いて記念ライブを行う予定である。先輩の活躍を知ることによって、児童は夢をもつことの大切さを知ることができるであろう。

成果として、これらの多くの事業を通し、開校150周年を節目として、母校やふるさとを愛する心の育成、地域とのつながり、人とのつながりを再確認するよい機会となった。

今後の課題としては、今回の150周年記念事業は、大人の仕掛けが中心で進められた感がある。学校教育目標である「ふるさとを愛し、心豊かにたくましく生き抜く児童の育成」に向けて、また、行事を自分事としてとらえるには、児童主体の活動も仕組む必要があると感じた。